

2023～2024年度 小倉中央ロータリークラブ週報

第1322回 例会 12月11日(月)

本日の例会 年次総会
地区委員会 報告



世界に希望を生み出そう

例会日 月曜日 12:30～13:30
例会場 リーガロイヤルホテル小倉
事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F
TEL 093-531-4015
FAX 093-531-1022

会長の時間 (12月4日 1321回 例会記録) 梶原会長

出席報告 12月4日

12月は「疾病予防と治療月間」です。
週報では、会長の時間で少し触れました、第2780地区相模原橋本ロータリークラブの取り組みをご紹介します。

～安全な出産でホンジュラスの母子を守る～

私たちのクラブは、現地のダンリ・ロータリークラブ、岡山県に本部を置く非営利法人 AMDA 社会開発機構 (AMDA-MINDS) と協力して、ホンジュラスのエル・パライス県で、新生児と妊産婦死亡率の改善を目的とする「El Paraiso Safe Childbirth Project (エル・パライスでの安全な出産プロジェクト)」を実施しました。このプロジェクトはロータリー財団のグローバル補助金 110,000 ドル (約 1,200 万円) を活用したものです。

本プロジェクトでは、エル・パライス県内の 5 カ所 (エル・パライス市、トロヘス市) の母子保健センターおよびエル・パライス県保健事務所、ダンリ中央病院へエコー (超音波診断装置) 他を設置し、医師・看護師に対するエコーの使用法や検査の研修を行いました。参加した医師・看護師の多くは、今回初めてエコーを扱ったそうです。ダンリ・ロータリークラブ会員でもある産婦人科医、エドガルド・バレラさんが研修を担当し、プロジェクトで導入したエコーを用いて実際の妊産婦に協力していただきながら、10 日間の実地研修と 3 日間のフォローアップ研修を行いました。専門医の少ないこの地域で看護師もエコー検査ができるようになったおかげで、医師の負担が減るだけでなく、看護師の意識向上にもつながり、成果は期待以上でした。視察で訪れる度にスキルアップしていくスタッフの姿を拝見し、とても心強く感じます。

このプロジェクトを通じてエコー検査を受けた母親シルビアさんは、検査で「リスクあり」と診断され、中央病院で帝王切開により無事長女フェルナンダちゃんを出産しました。シルビアさんはこう話します。「エコー検査で前置胎盤および子宮筋腫が発見されたため、通常より頻繁に妊婦健診がありエコー検査を受けました。私にも手の届く費用で検査を受けることができ感謝しています」

最後に相模原橋本ロータリークラブでの成果です。ニーズの確認や現地クラブとの調整、機器の選定、進捗確認や問題への対応など、事業終了まで全 11 回、現地を訪問しました (1 回平均 9 日間)。プロジェクト実施中は、実に 3 カ月に一度のペースで視察渡航をしたこととなります。実際に現地へ足を運び、現地クラブの例会に参加することはもちろん、研修に参加し、保健センターや医療機関、他 NGO、駐ホンジュラス日本国大使館などにも積極的に訪問して情報交換を行いました。現地を訪問した会員の世界観も広がり、幅広い知見が得られたと思います。

ホンジュラス日本大使公邸での会食会へのご招待や、ホンジュラス保健大臣への表敬訪問もありました。もちろん、貴重な時間を費やし、視察費用を負担してくれた会員の並大抵でない苦勞を忘れてはなりません。苦勞を重ねたからこそ、達成感も相当なものがあります。(長文につき所々省略)

なかなかまねの出来る物ではありませんね。私達も出来る範囲で社会に貢献できるよう、活動しましょう。

在籍会員数	43名
義務出席者	40名
ゲスト	1名
ビジター	0名
本日出席数	34名
本日出席率	85.00%
前々回修正出席率	90.69%

次回 (12月18日) の例会は、
忘年家族懇親会 です。

18:30～ 於：リーガロイヤルホテル小倉

12月のお誕生日

4日 熊野 康雄会員
9日 松田 直子会員
10日 森本 浩文会員
24日 樋上 弥寿子会員
28日 野村 真宰樹会員

今月の主な予定

4日(月) 定例理事会
13日(水) 二水会
" 野球部・二水会懇親会
16日(土) IA フォローアップ研修

幹事報告

森本幹事

・次週12月11日の例会は、年次総会です。

ご出席をお願いします。

・定例理事会報告

- ① 特別会員の人数制限について、理事会で5%以内とすることが承認されました。会員皆様にもお知らせし、総会にて決議したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
- ② 家庭集会においての皆様のご意見の中で、まず、会員卓話の充実に取り組みます。チャーターメンバーと若手メンバーで一人13分程度の卓話を実施します。声を掛けられたらご協力の程よろしくをお願いします。また、第2グループを中心に北九州を代表する会社の方にも依頼をお願いします。

卓話の時間

「北九州下関フェニックスの紹介」

北九州下関フェニックス(株) 榎原 淳展氏



北九州フェニックスの立ち上げ。きっかけは堀江貴文の主催するオンラインサロン(通称:HIU)から始まりました。堀江がその会員のみのコミュニティで「今度、独立リーグのチームを立ち上げるけど、誰かやらない?」と投稿しまし

た。そこに乗った二人で立ち上げに向かい、2021年2月にはその話が出て、2021年の6月に世間にリリースすることになりました。

しかし、あまりのスピード感に北九州の財界の方に挨拶ができておらず、当初からつまづきました。球団初年度は大赤字、また次の年も赤字は多少は減りましたが、堀江を含めた2人のオーナーの補填により、なんとか球団を維持している状況です。

現在、2年間のシーズンが終わり、野球チームとしての形も徐々に整い、各地で野球教室を開催することや地域のお祭りにもストラックアウトなどのブースを出すことも増えました。

2023年10月のドラフト会議では球団初のドラフト指名を受けることもできました。(オリックス育成2位指名:大江投手)

さらに少し前にオーナーの堀江が北九州市の赤字の続いていたラジオ局を事業継承するなど、追い風も出てきました。

これからも地域のチームとして、皆様に愛されるチームを作っていければと思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

ニコニコ献金報告

累計 292,750円

梶原・森本・野村会員—榎原さん、本日の卓話、楽しみにしております。

梶原会員—昨日のチャンピオンズカップG1は、私のためにあったレースなのですが、欲をかきすぎて3連単を取り逃がしました。抑えの三連複は、的中しましたので、年末家族懇親会の会長賞に少し反映させたいと思います。

大西会員—私事ですが、弊社が福岡県男女共同参画表彰で社会における女性の活躍推進部門にて受章いたしました。感謝です。

樋上会員—今年の第30回読売国際協力賞に特定認定NPO法人ロシナンテスが選ばれ、贈賞式に行ってきました。この法人の川原理事長は高校の後輩で、職業奉仕の精神で私も監事として関わってきました。上川陽子外務大臣と福田康夫元総理の御祝辞(代理ではなくご本人)をいただきました。大臣の共に創り出す「共創」という言葉が印象的でした。今までの皆様のご協力に感謝します。今後とも応援よろしくお願いいたします。

鈴川会員—上田さんから国歌「君が代」の絵本を頂きました。心が洗われるすてきな絵本でした。ありがとうございます。

野村会員—明日から新しいクライアントとのカウンセリングのお仕事が始まります。頑張りたいでニコニコします。

鍋島会員—梶原会長からマイルズチャンピオンシップ応援のお礼に果物をたくさん頂きました。感謝の気持ちを込めてニコニコします。阪神ジュベナイルフィリーズもがんばって下さい。

合計 18,000円

祝お誕生日祝い—熊野康雄会員 森本浩文会員

樋上弥寿子会員 野村真宰樹会員

